

第53回 全国道場少年剣道大会

『参加上の注意』

※本『参加上の注意』をよく熟読頂き、大会にご参加下さい。

※ 出場者は必ず監督が引率し、事故防止並びに大会中選手の健康管理など、全ての責任を持って下さい。

※ 日本武道館における「入場」及び「席割り」等 について

入場について

北の丸公園・日本武道館からの指導により、前日からの敷地内の立ち入りを禁止致します。
午前6時20分より係員が開場する為の誘導を始めます。(それ以前の集合は禁止とします。)
別紙:「武道館来館時の注意」及び「入場口・指定席MAP」の入場経路を参照の上、
係員の指示に従い、決められた入場口より、混乱や事故の無いよう入場して下さい。

入場口

「指定席」として割り振った席によって館内への入場口を指定致します。【出場決定通知書】に記載された入場口よりご入場下さい。又、入場が落ち着く一定の時間まで、むやみな階の移動はご遠慮下さい。

指定席

年々加熱している「席取り」問題緩和の為、今年度より、1階～2階席の観客席は1チームにつき一律10席を指定席として厳正なるコンピュータ抽選により割り振っております。【出場決定通知書】に記載された指定席をご利用下さい。

自由席

2階席最上部の 約 5000 席、
7月24日(火)小学団体戦の日は 2階 L 列目より上部、
7月25日(水)中学団体戦の日は 2階 G 列目より上部 は、
自由席として利用できますが、参加団体数に見合った座席数がありませんので、
1チームにつき10席程度としてご利用下さい。剣道具等の荷物は座席の下に置くなど、
必要数以上の占有はおやめ頂き、互譲の精神で皆さんが気持ち良く観戦できるよう、ご協力下さい。

1. アリーナ(大道場)階について

B2アリーナ(大道場)階

- ① 試合当日の選手、監督以外はアリーナ(大道場)階に入れませんので厳守下さい。
アリーナ階の廊下でのシート類による場所取り、待機も禁止と致します。
- ② 監督は各日指定の監督証を必ず着用して下さい。
- ③ 監督は1団体に1人の登録です。
- ④ 試合場間の通路(特に5試合場～12試合場の中央通路)は、試合に近いチームのみ出入りをお願いします。
- ⑤ 監督、選手は移動通路の確保にご協力下さるとともに、以後の試合がない場合、すみやかに観覧席にてご観戦下さい。
- ⑥ 選手待機場所での竹刀、面の取り扱いが問題になっております。「竹刀スタンド」等を用いて、会場内の整頓にご協力をお願いします。

2. 団旗・旗かけについて

旗かけ

団旗・旗等を館内に掛ける場合、指定席を割り振った関係上、自チームの指定席のある階でお願いします。
旗掛けによる入場待ちは、出来ません。又、館内の空調口・案内板・非常口表示・方角表示場所・防犯カメラ等にかからないようご注意下さい。妨げになっている場合、撤去、移動を願います。
なお、2階南側にはすべて掛ける事はできません。大きな旗・団旗を掲げると試合進行及び観戦の妨げになる場合がありますので、配慮頂くとともに妨げになる場合は係員の指示で縮小、移動等して頂きます

万一事故や大きなトラブルがあった場合、大会が開催できなくなります。

3. 準備等について

準備等

- ① 出場する試合の確認は、【出場決定通知書】のエントリー部門・試合日・試合場をよくご確認下さい。
- ② 試合者の目印（紅白たすき）は、各自ご持参頂き着脱も行って下さい。
プログラムによるチーム番号の若い方を赤とします。
- ③ 試合者の名札は**所属団体部分がチーム名(全道連登録名)と合致した、姓入りの明確に読み取れるもの**を使用して下さい。
(全道連に「〇〇中学」で登録していない場合は「〇〇中」の名札は使用できません)
- ④ **少年剣士会員章(ワッペン)は、試合参加証であり、また、傷害保険証です。**
選手は、ワッペンを剣道着右上腕部に、必ずつけて参加して下さい。
- ⑤ 選手の館内での履物について、アリーナ(大道場)以外での館内外の裸足歩行は禁止されております。
スリッパ、運動靴等で移動をお願いします。また、紛失・盗難予防に、名入れ等、充分管理下さい。
- ⑥ 本大会ではオーダー表を使用致しません。
- ⑦ 入場行進は行いません。少年団旗は不要です。
- ⑧ **大会前日の会場内の下見、旗掛け、席取りはできません。また、両日共、物を置いておく事ができません。**
両日共、完全撤去という形をとります。残された物は撤収し、遺失物として本部で預かります。
- ⑨ 開会式前、アリーナ(大道場)での稽古は**当日の選手**以外はできません。
稽古をする場合は**監督**が責任を持って安全な環境を常に留意して指導して下さい。
この場合の事故について、本部は一切責任を負いません。
- ⑩ 各試合場、第1試合及び第2試合の各チームは、開会式終了後迅速に試合ができるよう、ご準備下さい。
試合順番の確認は当日配布するプログラム受領の後、直ちにご確認下さい。
試合の組み合わせは全道連WEBでも7/20以降掲載する予定です。
- ⑪ 日本武道館宛に前もって剣道具等の荷物を送り届ける事はできません。
大会期間中、帰省先等に向けての宅配業者の窓口は設けてあります。(西口 横)

4. SSPシール貼付竹刀について

SSP

- ① **選手は本大会においてSSPシール貼付の竹刀を使用して下さい。(チームに選手数分のSSP竹刀購入割引券を送付しました。)**
- ② **カーボン竹刀(樹脂製竹刀)は、今まで通り使用出来ます。**
- ③ 試合前、竹刀の検品は行いませんが、該当竹刀以外の場合、
館内の売店もしくはアリーナ(大道場)内に設けております「**竹刀相談所**」にて対応して下さい。(4P.会場案内図 参照)

5. 開会式について

開会式

- ① 両日共、午前9時より開会式を行います。
- ② 選手は午前8時40分までにアリーナ(大道場)に胴・垂着用の上、ご集合下さい。(面、小手、竹刀は式典中、必要ありません)
それ以降のアリーナ(大道場)への入場は、式典の関係上ご遠慮頂きます。同時刻までの集合にご協力下さい。
選手は必ず参列し、式典中に他の場所で練習など行う事のないように準備して下さい。
- ③ 開会式で国歌を斉唱致します。参加選手に歌唱するよう、ご指導をお願い致します。

6. 試合について

試合のしるし

団体戦/小学生の部(7月24日)・中学生の部(7月25日)

- ① 試合は各試合場、トーナメント方式に依り、全日本剣道連盟 剣道試合・審判規則及び細則並びに、本大会要項、申し合わせ事項に従って行います。
- ② **試合時間は小学生2分、中学生2分30秒、3本勝負**で行い、勝敗の決しない時は引き分けとします。
- ③ 勝者数、総本数が同数の時は、任意選出による代表者戦によって勝敗を決します。
- ④ 代表者戦は1本勝負とし、時間は区切らず勝敗の決するまで行います。
- ⑤ 「上段の構え」、「突き技」については、(公財)日本中学校体育連盟剣道部の申し合わせ事項に準じ禁止します。
但し隻腕の場合は、事前に大会本部に連絡して下さい。
- ⑥ 試合場は規則より狭く設営してありますが、「場外」の反則は規則通り適用します。

6. 試合について

試合について

- ⑦ 竹刀の基準は全日本剣道連盟の規則に従います。但し小学生は111cm(3尺6寸)以内とします。
監督は責任をもって選手の竹刀が、試合ごとに適格かつ安全な竹刀であることを確認して下さい。
- ⑧ 今大会での「ブラック面金付き面」は使用できません。
- ⑨ 関係者一同、対戦相手を取り違えないよう充分ご注意下さい。
- ⑩ 当該チームの第1試合開始までに事故者、病欠者等が出た場合の欠員補充は認めます。
試合開始前までに、必ず該当試合場の「選手変更届」用紙に記入頂き、審判主任又は試合場責任者の了承を得て下さい。
但し、オーダーの入れ替えは認めません。尚、試合が開始されてから事故者等が出た場合は欠員のままで行います。
- ⑪ 各試合場の1回戦目までにおいて、数回呼び出しても現れないチームがある場合は、次の試合を進めます。
3試合を待ち、それまでに現れない場合は不在チームの不戦負けとします。その間、対戦チームはその場に待機して下さい。
- ⑫ 各試合場の2回戦目以降は、数回呼び出しても現れない場合は不在チームの負けとします。試合進行にご注意下さい。
- ⑬ 交通機関等の事情により、上記の時間以上、試合場到着が遅れる場合は、大会委員長又は大会総務委員長により判断致します。
- ⑭ 進行状況により試合場を変更する場合があります。場内アナウンスにご注意下さい。

7. 表彰について

表彰

- ① 各試合場(全16試合場)において上位4チーム(3位)までを順次、本部席横にて表彰します。
準備が出来次第、アナウンスしますので、お集まり下さい。
- ② 決勝トーナメント以降 優勝～ベスト8(敢闘賞)までを表彰します。

8. その他 武道館利用についてなど

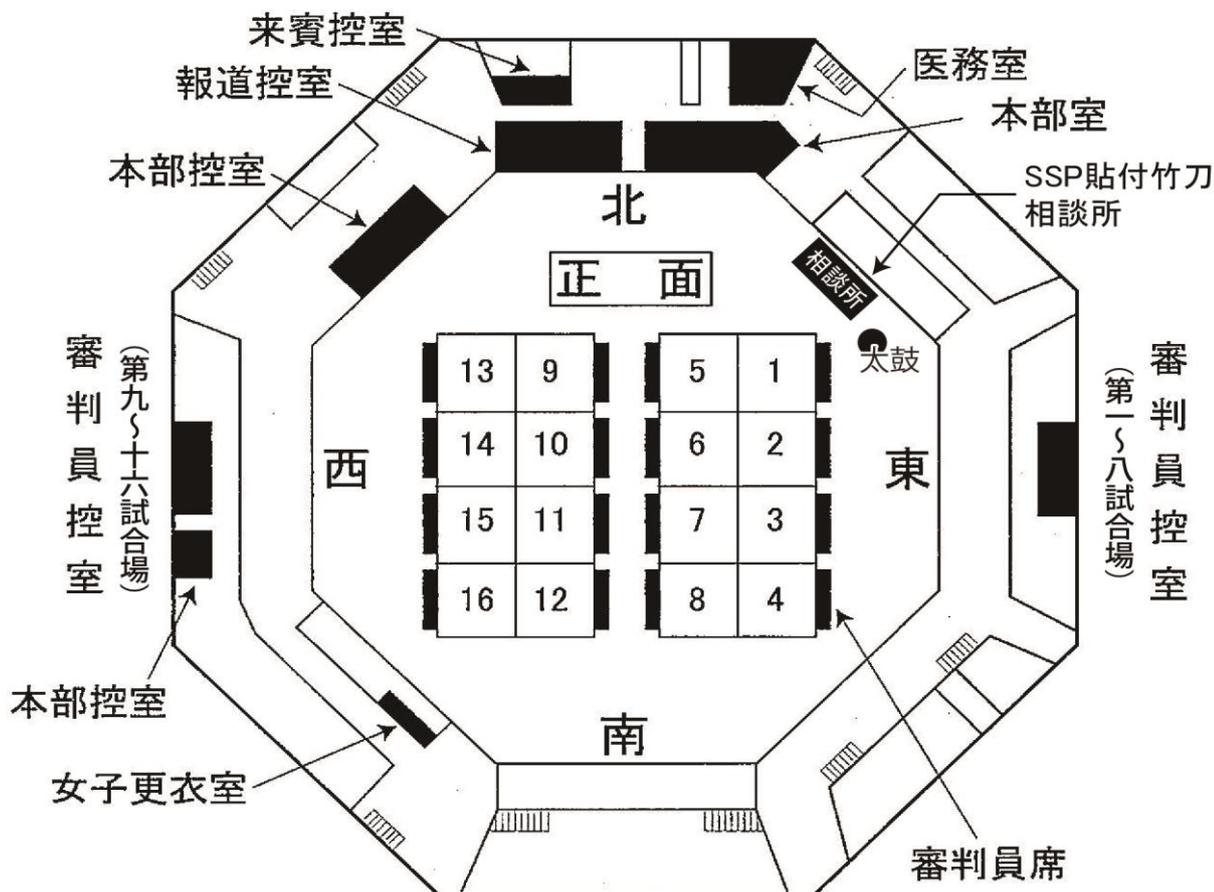
その他

- ① ロビー、廊下及び駐車場での稽古、素振りは、日本武道館の内規で禁止となっています。遵守下さい。
- ② ロビー、廊下及びバルコニー等にシート類・ロープ等で陣を取ったり、そこで飲食をする事は禁止されています。
- ③ 館外より持ち込んだ飲食物のゴミ類は、館内で捨てられません。お持ち帰り下さい。
館内で購入した物のゴミは分別して指定の場所に捨てて下さい。
- ④ 館内及び館外は全面喫煙禁止(一部指定喫煙場所を除く)です。指定場所以外での喫煙は一切できません。ご協力下さい。
- ⑤ 館内の電気コンセントの使用はできません。また、館内の設備は大事に使用して下さい。
- ⑥ 館内外(駐車場含む)の事故、盗難等に一切の責任を負いません。
- ⑦ 日本武道館外(特に周辺)での事故が発生したことがあります。
少年剣士が試合以外でも怪我をしないよう、また、子供たちだけで遊ばせないよう呉々もご注意下さい。
- ⑧ 本部に届けられた遺失物については大会期間中、本部席で預かります。確認下さい。
大会終了後は6ヶ月間、事務局で保管します。お問い合わせ下さい。その後は処分させていただきますのでご了承下さい。
- ※ 館内には大会関係者以外も出入りしていますので、盗難には十分ご注意下さい。
- ※ 主催者は大会中負傷疾病に対し応急手当をする他は一切の責任を負いません。試合者(選手)は少年剣士会員章(ワッペン)の傷害保険が適用されますので、万一、傷害が発生した場合、本部に届け出て下さい。

＜ 大会が盛会かつ円滑に事故なく終了するよう ご協力をお願い致します ＞

一般財団法人 全日本剣道道場連盟 <http://www.zendoren.org>
公益財団法人 日本武道館 <http://www.nipponbudokan.or.jp>

アリーナ案内図



指導者における暴力等の根絶について

既に全道連第25-062号において通知の通り、標記問題がメディア等で表面化され、剣道界においても問題視されております。

本連盟と致しましても特に剣道を通して幼年から青少年の育成に携る立場である事から、これを真摯に受け止め、根絶に向けて取り組んでいるところです。

指導者の皆様におかれましても、これを周知徹底頂き、充分留意され、剣道の理念を熟慮し、健全な活動と剣道の発展にご尽力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

監督の服装について

特に規定を致しませんが、相応しい恰好でお願い致します。

本大会の非常時対応について

昨今の度重なる自然災害に対する安全対策として、大きな揺れ等、危険と判断した場合は直ちに試合を止め、係員の指示に従って行動して頂きますので、ご了承下さい。